

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	高山市立朝日小学校		
実 施 期 間	平成26年11月22日(土)		
実 施 概 要	「学習発表会」 ・4月から取り組んできた「総合的な学習」や国語科の授業の成果を各学年の創意工夫と学年段階をふまえた内容で発表した。 ・郷土学習では、郷土の良さを知り、自分たちの生き方を振り返りさらに地域の方の生き方から学んだことを伝えた。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然      ■歴史      ■文化      ■産業      ■その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	120 人	計 160 人
	地域関係者	40 人	
実 施 状 況	①「広い大地の中で」…仲間やふるさとに思いを込めながら合唱した ②1年生…国語科で学習した「くじらぐも」を音楽劇で発表した。くじらぐもに乗って生活科で学習した朝日の地域の紹介も行った。 ③2年生…国語科で学習した「スイミー」をオペレッタ風にして発表した。生活科で学習した場所の感想なども劇中に取り入れた。 ④3年生…郷土学習で学んだ朝日・高根にある山野草について高根の皆さんとともに取り組んだ体験をもとに発表した。 ⑤4年生…日和田の「タカネコーン」や「石仏」について関わっていた方への感謝もこめて感じたことを発表した。 ⑥5年生…秋神探検を通して学んだことを「わらび」の名前の由来に焦点を当て、劇にして発表した。 ⑦6年生…女工さんは何を思いながら冬の野麦峠を越えたのかを当時歌われていた「糸引き唄」をもとに女工さんの生き方に迫って発表した。		
成 果 及 び 課 題	<成果> 地域に根ざした学習を進めていることについて、保護者の方からも改めて自分たちの地域のことがよく分かったと感想をいただいた。 来校いただいた地域の方からもよく調べてあることや発表の態度も大きな声で堂々としていたと評価していただいた。 今年度は土曜日に実施したことで父親や地域の関係者の来校が増えた。  <課題> 郷土学習については今後も継続的に学習を進め、全教育活動での郷土教育に向かっていくこと。		